

支え合い・助け合いのまち



# たけお通信

vol.5

2025.3

武雄市第1層協議体



武雄市「幸齢者社会資源マップ作り」

～武雄市～

生活支援体制整備事業





# 「幸齢者応援のまち。たけお」を目指して

日本では、少子高齢化が進み、「2025年問題」や「2040年問題」に直面しており、武雄市も例外ではありません。今後、市民の皆様が住み慣れた自宅・地域で安心して過ごすことができる体制づくり（地域包括ケア）

アシステムが必要となります。武雄市では地域住民が主体となった生活支援・介護予防サービスの充実を図れるよう、「生活支援体制整備事業」に取り組んでいます。

## 【生活支援体制整備事業で行うこと】

### ◎「協議体」の設置

地域で高齢者を支援する関係者間のネットワークづくりを目的として、第1層（市全体）と第2層（各町）に設置し、定期的な情報共有と連携強化を図ります。

### ◎「生活支援コーディネーター」の配置

生活支援コーディネーターは、協議体と同様に第1層（市全体）、第2層（各町）に配置されています。コーディネーターは、市民の皆様が、住み慣れた自宅・地域で安心して過ごすためにはどうすればよいかを一緒に考え、地域の高齢者の方のお困り事や悩み事を解決できるよう関係機関とつながる役割を担っています。

その他、事業の普及啓発を目的とした広報誌の発行、また、地域で活動していただく生活支援サポーター（有償ボランティア等）の養成を行っています。今後は、各町によって異なる課題解決に向けて活動を行っていく予定です。

住み慣れた自宅・地域で  
いつまでも過ごせるように  
楽しくまちづくりを頑張ります。  
お困り事があれば  
ご相談ください。



第1層生活支援コーディネーター  
（武雄市全域担当） 林 英慶

### ※「2025年問題」とは

2025年には団塊の世代の方が75歳以上となり医療・介護・年金などの社会保障費に影響するだけでなく、人口減少で財源確保や雇用問題などが考えられます。

## 生活支援について

令和4年4月より武雄市では生活支援事業が始まりました。

武雄市にお住いの高齢者の一人暮らし、または夫婦世帯の方で、ちょっとした困り事が在る方はご相談下さい。（第1層生活支援コーディネーター事務局または健康課まで）

生活支援サポーター養成講座を受講しサポーターとして登録して頂いた方が、ちょっとした困り事のお手伝いを有償で行います。

また、各町でも独自に生活支援に取り組まれており、そちらへお継ぎすることもあります。

お手伝いを依頼したい方は、申し込み後、チケットを購入頂く事で地域の生活支援サポーターがお伺いいたします。

お手伝いを行うサポーターも少額の報酬を受ける事で、継続性を保ち生きがいづくりとなります。





# ～地域での助け合い支え合い～ 有償ボランティア 生活支援サポーター養成講座 参加者募集!!

武雄市では地域の高齢者の方へちょっとしたお手伝いを行って頂ける方の募集をしています。「ちょっとしたお手伝い」とは、短時間で直接的な介護を伴わないもので、誰にでもできる事。例えば、ゴミ出しや掃除、荷物の移動や買い物代行や話し相手などを予定しています。

ちょっとしたお手伝いが必要とする人と、お手伝いができる人をつなぐことで、住民同士の助け合いによる地域づくりを目指しています。皆さんも地域でふれあいと助け合いの輪を広げませんか?



## 支援の対象者

・武雄市内に居住する高齢者で生活支援サポーターの協力を必要としている方

## サポーターの要件

・武雄市内に居住し、地域での活動に意欲のある方(資格不問)  
・サポーター養成講座を受講して頂き、サポーターとして登録された方

## ちょっとしたお手伝いの例



今年度も第6期の養成講座を開催しております。1期からの受講者の中から200名の生活支援サポーターの登録をして頂いております。今後もサポーターの仲間を増やしていくことで、市民の皆様が安心して自宅や地域で過ごしていける町

づくりを目指します。地域での支え合い助け合い活動と一緒にやってみませんか?興味がある方は第1層生活支援コーディネーター事務局または健康課までご連絡ください。

## 生活支援サポーター養成講座

TAKEO  
武雄町

第2層協議体

## 支え合い “みふね”

メンバー構成

- ・区長・民生委員児童委員
- ・ボランティア
- ・公民館長
- ・保護司・町づくり協議会・地域婦人会
- ・生活支援コーディネーター等



## 生活支援有償ボランティアが 令和6年10月1日から始まりました



- 支援の内容: ゴミ出し
- 対象者: ひとり暮らしの高齢者や障がい者等
- 利用料: 1回100円



“武雄町支え合いみふね”ではゴミ出しに困っている方のお手伝いをしております。令和7年4月からは、支援内容を増やし、ちょっとした困りごと(要相談)のお手伝いにも対応する予定です。皆様の“困った”を是非下記の方まで相談ください。

## 年末大掃除



去る12月19日(木)、武雄温泉楼門のすす払いに合わせ、“よか楼門”でも、大掃除をおこないました。1年間の埃を払い、感謝の気持ちで館内を磨き上げ、新たな年を迎える準備が出来ました。



場所 武雄温泉楼門北翼屋(開所日は月・水/午前中)

電話 0954-22-1050(月・水/9:00~12:00)

080-2893-5756(月~金/9:00~17:00)

※お盆・年末年始・祝日は電話に出ることが出来ません





## 橘ふれあい会

橘ふれあい会は、地域に寄り添い、支え合い・助け合いのまちづくりを目指して活動を行っています。



「たっぽくん」

## 生活支援の開始に向けて、重点的に話し合いをしています。

高齢者のみ世帯を訪問し日常生活の困りごとや、不安を感じていることなどについて聞き取りを行いました。橘町で出来ることを整理し、ちょっとした困りごとを地域で解決するために、令和7年度から生活支援(まずはゴミ捨て支援)に取り組む計画です。



## 集いの場の充実！介護予防の推進！

「みんなの家 橘」2周年記念、お茶会&バザーにたくさんの方が集まりました。バザー也大盛況でした。誰もが楽しめるイベントを工夫しています。



▲健康マージャン

指先を使って思考力アップで、脳トレにもなります。毎月、仲間とワイワイ楽しんでいます。



▲シルバーeスポーツ

場 所 みんなの家 橘(橘公民館横・旧松尾商店) 電 話 0954-33-4146

開所日 毎週/火・金曜日 時 間 10:00~13:00(年末年始・お盆・祝日は休み)

## TEAM つながる朝日

メンバー構成

TEAMつながる朝日会長:中尾泰文 事務局:下平正樹  
①朝日町公民館長、②朝日町全区長、③朝日町全民生委員、④ボランティア朝日会代表、⑤朝日町老連代表、⑥朝日町サロン代表、会計⑦生活支援コーディネーターで構成されています。

『誰かのために居場所をつくる』のではなく、『自分の居場所を誰かとつくる』を心がけて、住みやすいシニア層の町づくりをつくるために町内の組織の方と定期的に会合しています。

## シニア層の『つながり』をつくるイベント募集中です。

(例えば、健康マージャン・プラモデル製作、DIY、裁縫、囲碁、将棋など)

## 活動内容

- ①生活支援サポーターの募集(朝日町29名)および定期的な情報交換の場
- ②『健幸チャレンジカード』のスタートで自主的な介護予防
- ③拠点近隣のサロンに開放し、『カラオケ』や『絵手紙』などを定期的に活動し、楽しむイベントを企画
- ④月1回程度の定期的な会合
- ⑤生活支援サポーターの方との意見交換会の開催

## 「サポーターによる「生活支援」

朝日町の生活支援サポーター(現在27名)と協力し支援を行っています。

- ・家具の分解と移動
- ・精米(1俵30キロ)
- ・敷地内での真竹収穫
- ・梅の実掃除
- ・粗大ゴミ出し
- ・買い物支援(灯油)
- ・蛇口の水量調整・防犯対策



## 「絵手紙」の定期的開催

拠点の活動目的として『楽しむ』イベントを企画しています。



▲各サロンや拠点でのeスポーツ開催

## 皆さんが大画面でカラオケ♪♪



▲『サロンでカラオケイベント』の不定期開催

場 所 朝日町大字甘久2712番地(旧朝日公民館 東側) 電 話 0954-33-4264

時 間 毎週月曜日10:00~13:00(年末年始・お盆・祝日は休所)



◀つながる朝日の外観  
クリーム色の壁が目印です。

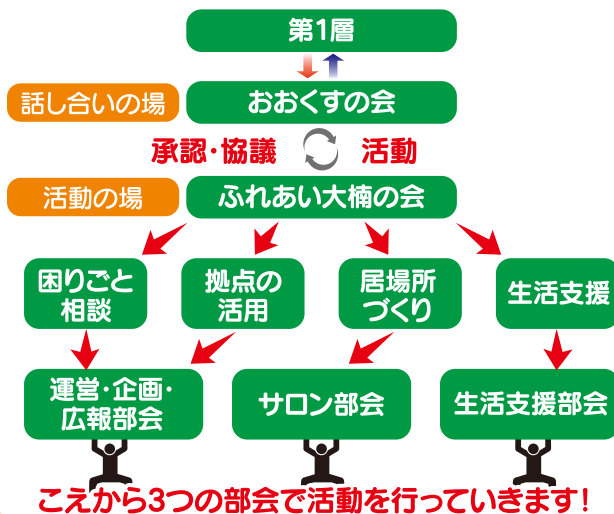


# おおくすの会



生活支援、介護予防、居場所づくりと活動を広げ世代を超えて“自助・互助”・“お互い様”があふれる、今よりもあったかい若木町を目指して！

新たにサロンが出来ました！  
居場所づくり進行中！



場 所 ふれあい大楠館（若木公民館横）  
電 話 0954(33)0662  
開所日 火・金曜日 二人の相談員が対応します!!  
時 間 9:00～12:00



各サロンさんの動きも活発です！  
拠点の活用も増えました！  
今よりもあったかい若木町へ！



Facebook Instagram

# ／やってみようたいから3年／ 我がこと丸ごと地域をつなぐ ほほえみ会



ほほえみちゃん

いつまでも元気に過ごしてもらいたい  
介護予防や生活支援、そして生きがいづくり  
自分らしい暮らしを支えたい  
人と人が支え合うまち、武内町のほほえみ会は地域の“タケウチカタチ”で地域づくりを目指します。



## ほほえみ相談室

第2月曜日 10:00～12:00  
第4月曜日 9:00～16:00  
※訪問を希望される方はご相談ください。

## 生活支援（お助け隊）

日常の困りごとを「お互いさま」の気持ちで支援（有償ボランティア）

## 介護予防

百歳体操はサロンなど各地域に広がっています。

## 食でつなぐ

食で地域を元気にする！  
食でつなぐ部会ではおにぎり会を実施。

場 所 ほほえみ館 寄り合い（拠点の活用）

電 話 0954-33-4196

開所日 毎週金曜日

時 間 10:00～13:00



# ふれあいの家しののめ



## 開所から3年を迎えました。

ふれあいの家しののめは開所から3年目を迎え、季節ごとに色々な行事を進めています。1月は初詣、2月節分豆まき、小学校との交流会、3月ひな祭り、花見など、地域の趣味の会（詩吟、大正琴、三味線、フラダンス）の方達に披露してもらい利用者の方に喜んでもらっています。地域の行事にも参加し作品展など利用者の方が積極的で想像力豊かな取り組みができました。

2ヶ月に一度は観光、食事会、季節毎の行事を通じて地域との関わり合いを大事にし、いつでも気軽にきて頂ける拠点にするよう進めていきます。令和7年度より生活支援を行い支援の充実を図ります。



▲小学校訪問・給食会



▲やってみゆい祭作品展示



▲バルーン作り



**場 所** ふれあいの家しののめ 東川登町永野6183旧内田公民館 **電 話** 0954-33-0929

**開所日** 週1回/隔週(月・金) **時 間** 10:00~15:00(土日・年末年始・お盆・祝日は休み)

# 西川登町 支え合い かんころの会



西川登のかんころ家は高齢者を中心に、町民憩いの場として、老若男女多くの方に利用いただいています。なんにもなくても気軽に立ち寄れる場として、町民の方に浸透しています。町内在住の森恵美先生にも、ちょくちょくおいでいただいて、認知症予防にも協力いただいています。

また、昨年は西川登のふれあいまつりもかんころの家で行われ、たいへん賑わいました。



クリスマス会



グウ、チョコキ、パーで認知症予防

ふれあいまつり



いも収穫祭



サンタさんからのプレゼントをもらってニコッ



心温まるフルートの音

**場 所** 西川登町大字神六20583番地 **電 話** 0954-33-0511

**開所日** ■月・金8:30~12:00 ■火・水・木 8:30~15:00(年末年始・お盆・祝日は休所)



# つなごうやまうち

## 活動内容

つなごうやまうちの運営、第3層協議体(専門部会)の活動、生活支援サポーターの4月実施に向けた準備

### 第1週 エンジョイカルチャー

豚汁といもあめづくり。皆さん「おいしいね。おいしいね。」と言いながら、ぺろりとたいらげました。「おいしくな一れ」と、心を込めてつくったお料理は本当においしかったです。

みんなでつくるのが楽しいなあ～



### 第3週 ファーマーズ

栽培していたさつまいも、じゃがいも、さといもの収穫。先月もずいぶん収穫しましたが、まだまだ、掘れば掘るほど出てくる、出てくる。



集合写真

### 第2週 ワークス



ファーマーズの畑の一角にある柿の木。

みんなで柿(しぶがき)ちぎりをしました。収穫数はなんと100個以上。早速、甘い「かまね」をつくりました。

## 生活支援サポーター養成講座

ワークスが主体となって、4月から生活支援サポーターを始めます。

12月14日(土)に、山内公民館で、生活支援サポーター養成講座を開催しました。

**場 所** 山内保健センター内(山内町三間坂甲13887番地) **電 話** 0954-45-3262

**開所日** 火・水・木(9:00~12:00)うち毎週水曜日が活動日(年末年始・お盆祝日は休館)

# 一心助け隊 きたがた

「一心助け隊きたがた」では日常生活のちょっとした困りごとを「お互いさま」の気持ちで支え合う、助け合い活動(有償ボランティア)を実施しています。支援が必要な方はお問い合わせください。

## 活動内容

- 協議体会議開催
- 一心助け隊きたがた通信の発行
- よりあい処一心助け隊の運営
- 介護予防や趣味活動の推進
- 生活支援の推進
- フードバンク

北方町の皆さんが気軽に立ち寄れる「集いの場」としてよりあい処 一心助け隊を開所しています。

## 工作クラブ



## シルバーeスポーツや健康麻雀も実施中です!!

趣味活動を通して参加者同士でおしゃべりをしながら楽しまれています。

どなたでも参加大歓迎ですので興味がある方は是非お問い合わせください。

## 絵手紙教室



## 健康体操



**場 所** 旧北方水道庁舎(ダイレックス裏) 北方町大字志久1581番地1

**電 話** 0954-33-4476/080-2780-6348 **開所日** 火・木(9:00~12:00)



## お問い合わせ先

武雄市地域包括支援センター

TEL(0954)23-9135

第1層(市全域担当)

介護老人保健施設たんぽぽ

諸岡 正孝  
林 英慶

TEL(0954)26-0311

第2層(各町担当)

武雄町：山田 紀子(武雄市社会福祉協議会)

TEL(0954)26-8013

橘町：柿原 喜美子(橘町まちづくり推進協議会)

TEL(0954)22-3884(橘公民館内)

朝日町：下平 正樹(介護老人保健施設たんぽぽ)

TEL(0954)26-0311

若木町：田中 明香(特別養護老人ホームひいらぎ)

TEL(0954)20-8001/090-7453-0679

武内町：合田 有紀(特別養護老人ホームひいらぎ)

TEL(0954)20-8001/080-1772-8980

東川登町：中村 雅徳(東川登地区社会福祉協議会)

TEL(0954)33-0929

西川登町：井手 大補(西川登地区社会福祉協議会)

TEL(0954)33-0511

山内町：井手 和憲(山内地区社会福祉協議会)

TEL(0954)45-3262

北方町：古賀 明(特別養護老人ホーム杏花苑)

TEL(0954)36-5353/080-2780-6348

わたしたち 生活支援コーディネーター です。

